

能登半島地震被災地支援に係る 被災地支援ボランティアプログラムについて

1. 趣旨

昨年に発生した能登半島地震及び奥能登豪雨災害から未だ復興途中の能登半島において、被災された地域住民の方の生活が少しでも前に向くよう、昨年度3月に本プログラムを開催しました。3月に活動した地域では、倒壊したままの家屋が残っており、また豪雨災害で流れてきた土砂も残っている状況がありました。地震発生から1年以上が経つ中でも、未だ復興途中であることや、微力ながらも学生の力が必要とされていることがわかり、参加者からは現地に足を運ぶことの大切さについて多くの感想が寄せられました。

同志社大学キリスト教文化センターとボランティア支援室では、今年度も被災者及び被災地域に寄り添った活動を継続的に行っていきたいと考えています。能登に思いを寄せている方、何かしたいと思いつきながら行動に移せていなかった方、1人での参加にハードルを感じて躊躇していた方、ボランティアに参加するのが初めての方でもご参加いただけます。被災地域の日でも早い復興につながることを願って、1人ひとりが考え、能登半島へ関心を寄せる方が1人でも多く増えるよう、本プログラムを開催いたします。みなさんの積極的な参加をお待ちしています。

2. 主催・共催

主催：キリスト教文化センター、ボランティア支援室

共催：日本財団ボランティアセンター

3. 日程

2025年9月25日（木）～26日（金）（1泊2日） ※JR金沢駅集合・解散

4. 実施場所

■活動場所：石川県輪島市もしくは珠洲市（予定）

■宿泊先：能登青少年交流の家（石川県羽咋市柴垣町14-5-6）

5. 活動内容

■震災及び豪雨被害の復興支援

■一般社団法人ごちゃらあと訪問、本学卒業生（輪島市へ移住された方）との交流

■その他、現地の状況に合わせて活動予定

※天候等により現地での活動内容が変更または中止になる可能性があります。

6. 募集詳細

■応募期間：2025年7月31日（木）～9月7日（日）23:59

■募集人数：20名程度 ※応募者多数の場合は、抽選を行います。

■対象者：同志社大学生（学部生・大学院生）

■参加者発表：2025年9月9日（火）（メールで参加可否をお知らせします）

7. 応募方法

以下の応募フォームより、募集締切の 9月7日(日) 23:59 までに応募すること

<https://forms.office.com/r/c41A3AJhc0>

8. 応募条件

以下の全ての内容に同意いただく必要があります。

■下記日程の事前研修会に参加できること

- ・日程：2025年9月22日(月) 13時～15時
- ・場所：同志社礼拝堂(今出川校地)

■下記日程の事後振り返り会に参加できること

- ・日程：2025年9月30日(火) 13時～15時
- ・場所：同志社礼拝堂(今出川校地)

■事前研修会の9月22日(月)にプログラム参加費をキャッシュレス決済にて寒梅館1階の今出川校地学生支援課まで納入すること。(キャッシュレス決済は各種クレジットカード、交通系 IC、●●パイ(楽天パイなど一部サービス除く)が使用できる)

■プログラム参加費における以下のキャンセルポリシーについて予め了承すること。

キャンセルポリシー：9月18日(木)以降にキャンセルを申し出た場合、100%のキャンセル料が生じる(参加費の返金は出来ない。※9月18日～21日中にキャンセルの申し出があった場合は、キャンセル料をキャッシュレス決済にて支払うこと)

■活動後にも、積極的に被災地支援の活動に取り組むこと。

チャペルアワーでの活動報告や報告レポート作成等、現地の状況を他の学生へ発信する機会に積極的に参加いただきたいと考えています。

■事前研修会にて「参加同意書」を提出すること

(学部生は予め保証人へ本活動に参加する旨を連絡し、了承を得ること)

■参加決定後、速やかに「ボランティア(活動)保険・天災プラン」に加入し、事前研修会にて「ボランティア保険カード」や「発行証明書」等を提示すること

<ボランティア保険について>

- ・本学では、ボランティア活動を行うにあたっては、「ボランティア(活動)保険」への加入を必須としています。なお、今回は断続的に余震が続いている地域での活動につき、必ず「天災プラン」に加入してください。
- ・「ボランティア(活動)保険・天災プラン」への加入については、ご自身がお住まいの地域もしくは近隣地域の社会福祉協議会もしくは、全国社会福祉協議会のWEBサイトにて各自で手続きを行ってください。
- ・加入時に「ボランティア保険カード」や「発行証明書」等が発行されますので、事前研修会で提示してください。

■参考 [全国社会福祉協議会]ボランティア保険

<https://www.saigaivc.com/insurance/>

※天災プランのボランティア保険に既に参加されており、補償期間が2026年3月31日(火)までカバーされている方は、新たに加入手続きは不要です。

9. プログラム参加費用及び自己負担について

項目	備考
■プログラム参加費（食費含む）	最大 3,000 円（※1）
■ボランティア活動保険加入費	天災プラン必須（450 円～1,100 円程度）
■JR 金沢駅までの往復交通費（※2）	補助金を支給します
■活動に必要な物品費等（※3・4）	詳しくは「10. 持ち物・服装」をご確認ください
■その他プログラム外の滞在費	

（※1）2日目の朝食代はプログラム費用に含まれます。1日目の夕食・2日目の昼食は現在調整中のため、自費扱いとなる場合もあります。その際は参加費を減額します。決定次第、参加決定者に後日お知らせします。

（※2）補助の上限は15,440円（京都駅-金沢駅間のJR運賃相当額）とします。なお、8.項に記載の事前学習及び事後学習に不参加の場合は、補助金を支給しません。

（※3）今回の活動参加にあたりボランティア活動に必要な物品を購入された場合（長靴や安全靴、雨具等）で上限3,000円までを大学から補助します（後日支払い）。領収書が必要となるため、現金もしくはクレジットカードでのお支払いください。領収書の提出ができない等、補助できない場合もありますので予めご了承ください。

（※4）物品購入補助に関しては、キリスト教文化センターの「キリスト教精神に基づくボランティア・サポート制度」を活用します。

10. 持ち物・服装（ご参考）

<各自で用意するもの>

※活動内容によっては不要となる可能性もありますが、まずは以下をご準備ください

- 1泊2日分の着替え、寝間着
- 活動用の動きやすい、汚れてもいい服装
- 雨具（上下が分かれている物が好ましい）
- 安全靴や長靴（底の丈夫なもの）
- タオル（汗拭き用、入浴用、洗面用）
- お風呂セット、洗面具（歯ブラシなど）※宿泊先にアメニティの用意はありません
- 飲み物
- 小さめのサブバック（活動中に水分や貴重品などを入れるもの）
- 筆記用具、携帯電話、保険証、学生証、お金、常備薬（車に酔いやすい方は酔いどめ）

<大学で用意するもの>

※以下の物品は大学で用意し、事前研修会の際にお渡しします。

- ヘルメット
- 防塵マスク
- 防塵ゴーグル
- 厚手ゴム手袋
- 踏み抜き防止インソール

11. スケジュール (予定)

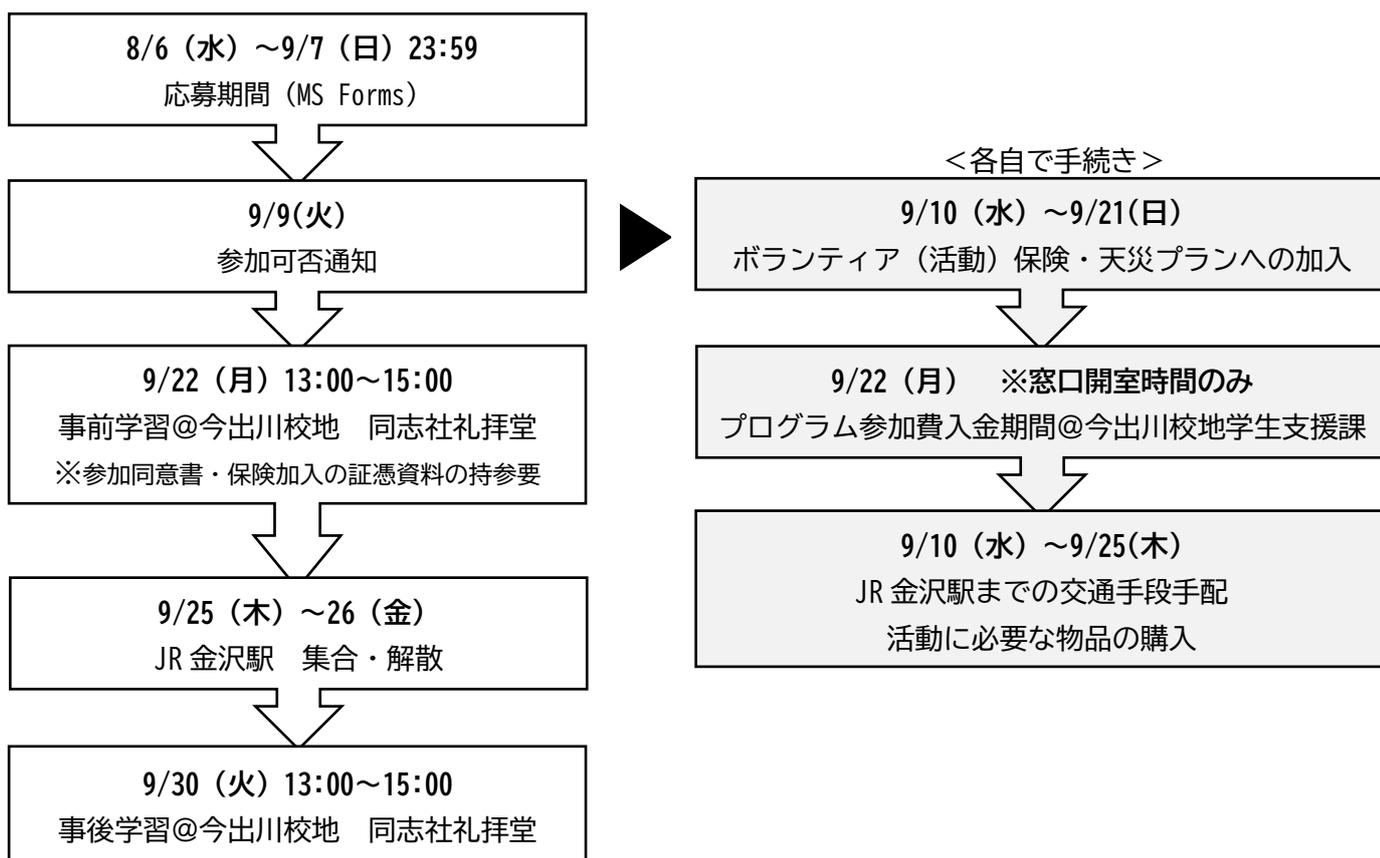
日程	時間	内容
9/25 (木)	11:50	JR 金沢駅 集合 (昼食は各自で済ませておいてください)
	12:00	チャーターバス乗車・JR 金沢駅 出発
	14:00	一般社団法人ごちらあと訪問・卒業生との交流
	16:00	輪島市内 フィールドワーク
	17:00	輪島市内 出発
	18:30	能登青少年交流の家 到着・夕食
	19:00	チェックイン・オリエンテーション
	20:00	入浴
	22:30	消灯
9/26 (金)	06:00	起床、掃除、身支度、チェックアウト
	07:00	朝食
	07:30	チャーターバス乗車・活動場所へ出発
	09:30	活動場所着 活動開始
	15:30	活動終了
	16:00	チャーターバス乗車・金沢駅へ出発
	19:00	JR 金沢駅着、解散

(参考) 京都から参加される方は、以下の電車時刻を参考までにご確認ください

【行き】 09:11 京都駅発→11:01 金沢駅着 09:42 京都駅発→11:41 金沢駅着

【帰り】 19:57 金沢駅発→22:02 京都駅着 20:53 金沢駅発→22:59 京都駅着

12. 申込～当日～参加後の全体の流れ



13. 問い合わせ

ボランティア支援室（今出川）

TEL :075-251-3236

MAIL: ji-volun@mail.doshisha.ac.jp

以上